

4/15 土曜スタジオパーク in 茨城



▲ 観客と一緒に記念撮影

NHK 土曜スタジオパーク in 茨城が文化センター大ホールから公開生放送されました。これは、茨城県北西部が舞台となっている連続テレビ小説「ひよっこ」に合わせて放送されたものです。

当日は、司会の渡邊佐和子アナウンサー、渡辺直美さん、足立梨花さん、ヒロインを演じている有村架純さん、父親役の沢村一樹さん、母親役の木村佳乃さんが出演し、多数の応募の中から当選した観客の大歓声でみなさんを迎えました。

番組が始まると3人のゲストから茨城弁や茨城県について話があり、それぞれが好きな茨城弁では、第11話で放送された木村さんの「いばらぎじゃないです、い

ばらきです」という台詞に会場も大いに盛り上がりました。

また、番組の途中に、道の駅みわ北斗星で、「ひよっこ」で使用していたものと同じ種類の民具を展示している様子が放送され、地元でも一生懸命「ひよっこ」を応援していることが紹介されました。

放送終了後には3人を囲んでの取材が行われ、その中で有村さんは茨城の印象として「ごはんが美味しくて地元の人がとても優しい」「方言が好きで温かさを感じます」と話していました。木村さんは、「自分が茨城出身のような気持ちになっていて、茨城を身近に感じています」と話し、沢村さんは、「東京近郊の県の方は方言を恥ずかしいと思っている人も多いが、この番組を通してそういう思いを変えたいと思っています」と話していて、「ひよっこ」の撮影を通して茨城に強く愛着を持っている様子が感じられました。



▲ スタジオの様子



▲ 会場から大きな拍手が送られました

また、市文化センターでの放送の感想としては、有村さんは「会場みなさんと一緒に盛り上がって楽しかったです」、木村さんは「明日からも頑張っべ！という気持ちになりました」、沢村さんは「地元みなさんが温かい気持ちで応援してくれていると思いました」と嬉しそうに話していました。

最後に、本市の特産である鮎は好きですか？と質問したところ、3人とも「大好きです！」と即答されました。6月1日から鮎漁が解禁となるので、ぜひ旬の鮎を食べに来てくださいと市のPRをして取材を終了しました。

4/5~5/18 常陸大宮市民具展～1964年のあの頃～

茨城県北西部が舞台の連続テレビ小説「ひよっこ」の放送に合わせて、物語が始まる1964年ごろの生活で使用していた民具が、道の駅みわ北斗星2階ギャラリーと道の駅常陸大宮かわプラザ多目的室で展示されました。

展示された民具は、実際の撮影で使っていたものと同種類のもので、炭俵、蓄音機、真空管ラジオ、手回し洗濯機、木槌（つちんぼー）、芋こじ（芋洗い）、大助人形、縄もっこなど25点でした。なお、炭俵は実際の撮影で使用されたものです。



▲ 左端 撮影で使われた炭俵



▲ 展示された民具の一部



また、道の駅常陸大宮かわプラザ内のレストランでは、「おらげの飯」と題して、1964年ごろの県北地域で一般的に食べられていたメニューを再現し、毎日限定10食で提供しています。この味を通して1964年のあの頃にタイムスリップし、当時に思いを馳せてみませんか？ 今後は「ひよっこ」のストーリーに合わせたメニューを提供する予定です。

▼おらげの飯



おらげの飯メニュー  
ごはん・味噌汁・たくあん  
きゅうりもみ・納豆・卵焼き  
茄子炒り

4/20 三次市長が園遊会に出席しました

東京元赤坂の赤坂御苑で春の園遊会が催され、各界の功績者およそ2,000人が天皇皇后両陛下や皇族方と和やかなひとときを過ごしました。

三次市長は、全国の市町村長の中から招待された45人とともに出席し、天皇陛下から「ペリリュー島には慰霊に行かれたのですか」とお声をかけられ、「大変緊張したが『はい、そうです』とお返事をさせていただきました。園遊会は人生最良の日だった」と感想を話していました。



▲ 4月29日放送TBS「皇室アルバム」より  
右端 三次市長



▲ 安倍首相と

## 第1回市議会定例会

平成29年第1回常陸大宮市議会定例会が、2月27日から3月21日まで行われました。この定例会では、次の議案（市長提出議案）の審議が行われ、それぞれ可決及び承認されました。

### 条 例

- 常陸大宮市地域創生基金条例
- 常陸大宮市職員定数条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市税条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市温泉・温浴施設等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市立学校設置条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市立幼稚園保育料徴収条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市上水道事業特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例を廃止する条例

### 平成29年度予算

- 常陸大宮市一般会計予算・特別会計（10会計）・上水道事業会計予算

### 平成28年度補正予算

- 常陸大宮市一般会計補正予算・特別会計（5会計）・上水道事業会計補正予算

### その他

- 常陸大宮市総合計画基本構想及び基本計画について
- 専決処分の承認を求めることについて（指定管理者の指定について おおみや広域聖苑）



## 平成29年度新入生

4月6日に市内小学校全11校、7日に中学校全5校で入学式が行われました。

今年度の新入生は小学生271人、中学生361人となり、それぞれ新たな希望を胸に新生活をスタートさせました。

中学校			
学校名	男	女	計
大宮中	106	88	194
第二中	27	30	57
山方中	22	25	47
明峰中	23	24	47
御前山中	11	5	16
合計	189	172	361

小学校			
学校名	男	女	計
村田小	10	23	33
上野小	12	17	29
大宮小	24	23	47
大賀小	12	4	16
大宮北小	3	3	6
大宮西小	29	35	64
山方小	5	6	11
山方南小	7	5	12
美和小	12	6	18
緒川小	5	9	14
御前山小	10	11	21
合計	129	142	271

## 住民基本台帳の閲覧状況を公表します

平成28年4月1日から平成29年3月31日における住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況について、下記のとおり公表します（犯罪捜査等のための請求に係るものを除く）。

No.	閲覧日	申請者	委託者	利用目的	閲覧地区
1	平成28年5月27日	株式会社インテジリサーチ 代表取締役社長 井上 孝志 東京都東久留米市本町1-4-1	国土交通省観光庁 観光戦略課調査室長 堀 真之助	「旅行・観光消費動向調査」 実施のための対象者抽出	常陸大宮市野田・下伊勢畑・秋田・中居・金井 (85件)
2	平成28年6月21日	一般社団法人中央調査社 会長 西澤 豊 東京都中央区銀座6-16-12 丸高ビル7階	株式会社朝日新聞社 ブランド推進本部マーケティング部長 井之上 裕	「2016年新聞及びウェブ利用に関する総合調査（くらしと情報についてのおたずね）」実施のための対象者抽出	小倉 (24件)
3	平成28年6月29日	一般社団法人新情報センター 事務局長 平谷 伸次 東京都渋谷区恵比寿1-19-15	NHK放送文化研究所 世論調査部長 大滝 昭彦	「参院選の政治意識調査2016」実施のための対象者抽出	南町・東富町・八田・三美・宮の郷・舟生・盛金・氷之沢・松之草・楡山 (12件)
4	平成28年9月29日	一般社団法人新情報センター 事務局長 平谷 伸次 東京都渋谷区恵比寿1-19-15	一般社団法人日本家族計画協会 理事長 北村 邦夫	「第8回 男女の生活と意識に関する調査」実施のための対象者抽出	野口 (22件)
5	平成28年11月25日	株式会社日本リサーチセンター 代表取締役社長 鈴木 稲博 東京都中央区日本橋本町2-7-1	国立大学法人お茶の水女子大学 文教育学部長 菅原 ますみ	「パチンコ・パチスロ遊戯障害全国標準サンプリング調査（調査名：安全安心な社会とレジャーに関する調査）」実施のための対象者抽出	下村田 (30件)
6	平成28年12月14日	株式会社ビデオリサーチ 代表取締役社長 加藤 謙 東京都千代田区三番町6-17	日本たばこ産業株式会社 たばこ事業本部 M&S企画部長 西谷 圭一	「2017年全国たばこ喫煙者率調査」実施のための対象者抽出	上町 (20件)

## 4/21 パラオ共和国と事前キャンプ実施の基本合意書を締結しました

全国町村会館（東京都）で、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のパラオ共和国選手団事前キャンプに関する基本合意書締結式が開催されました。これは、県内自治体としては第 1 号のことです。

式には、パラオ共和国からフランク・キヨタオリンピック委員会会長及びバクライ・テメル社会文化大臣、宮城県蔵王町からは村上町長、本市からは三次市長が出席。事前キャンプの実施にあたり、必要な施設や練習環境の提供と、パラオ共和国選手団をおもてなしの心で迎え入れる等を内容とする合意書に署名をしました。

今後は、蔵王町と連携し、パラオ共和国選手団の事前キャンプの実施に向けた調整を図りながら、オリンピック・パラリンピアンによる講演やスポーツ教室の開催など、ホストタウン交流計画に基づき、東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて様々な取組を進めていきます。



▲左から三次市長、フランク会長、バクライ大臣、村上町長

パラオ共和国概要【外務省データ】	
○人口	21,097 人
○面積	488 平方キロメートル
○首都	マルキョク
○言語	パラオ語・英語

alii (アリー)  
パラオ語でこんにちは

## パラオ共和国からの研修生を紹介します

市では、ホストタウン交流計画に基づき、パラオ共和国から 3 人の研修生を受け入れました。研修生は市内に居住し、日本語や日本の生活、文化などを学びながら、市民の方々と積極的に交流を行うとともに、今後のパラオ共和国選手団の事前キャンプの調整や本市とパラオ共和国との友好親善の推進に向けて、市役所で 1 年間研修をします。その 3 人にインタビューをしました。



氏名: Jenny D Otei (ジェニー オテイ) 20 歳

**日本に来た動機:** パラオで日本人観光客をよく見かけていて、日本に親近感を抱いていました。この素晴らしい研修の機会で、日本の知識を増やし、東京オリンピック・パラリンピックでは、母国と常陸大宮市をつなぐ「架け橋」となれるように頑張ります。将来は、この経験が事業を起こすことに役立てることができればいいなと思います。日本でも働いてみたいです。

**日本語習得以外で挑戦したいこと:** 時間があれば日本中を旅したいです。



氏名: Austein L Ngiraked (アンステイン ニラケド) 20 歳

**日本で経験したいこと:** 1 日でも早く日本語を話したり、読んだり、理解できるようになりたいです。そして、日本や常陸大宮市のことをパラオのみんなに伝えたいと思っています。また、日本のお正月を経験したいです。パラオでは元旦に長生きを願ってうどんを食べる習慣があります。

**紹介したいパラオの文化:** 第 1 子が誕生したときのお祝い行事である Ngasech (ガス、またはベビーシャワーともいいます) を紹介したいです。これは母体の回復を目的とした、パラオのとても伝統的な行事です。



氏名: Kenelly S Rekemel (ケネリー レケメル) 20 歳

**好きなスポーツ:** 野球とバスケットボールです。パラオでは野球をベースボールと言わず、Yakui (ヤキウ) と言い、学校の体育などでやります。Yakui はパラオで大変人気のあるスポーツです。

**将来の夢:** この研修で、常陸大宮市のみなさんと会って仲良くなり、様々な体験をしながら、新しい知識を吸収したいです。東京オリンピック・パラリンピックの際には、パラオと常陸大宮市との人々の親交を深められるような人になりたいと思っています。

## 4/3 防災監を紹介します

市では 4 月 1 日付けで、元陸上自衛官の小林公則さんを防災監として採用しました。

防災監は、近年全国各地で発生する大規模な自然災害等をふまえ、本市における大規模な自然災害等に備えるため、今年度新たに設けた職務です。防災に係る対応マニュアルの作成や、自主防災組織の育成など、防災業務全般を担当する一方、災害等が発生した際には、防災対策の専門的な見地から危機管理監を補佐する役割を担っています。小林さんは、国の認定する地域防災マネージャーの資格を有し、災害派遣で培った豊富な経験を活かして、本市防災機能の強化に取り組んでいます。任期は 3 年間で、元自衛官を防災担当職員として採用するのは、県北地区では初めてのことです。



▲小林防災監

この度、常陸大宮市の防災監として採用された小林公則です。4 月 3 日に防災監の辞令を頂き、身の引き締まる思いです。

防災監、市職員としての使命と地位・役割をよく自覚し、誠心誠意、職務に精励してまいります。今後ともご指導とご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

## 4/16 茨城を食べようDayレポート

「茨城をたべよう Day」「茨城をたべよう Week」は、「茨城をたべよう運動推進協議会」が素晴らしい茨城の農林水産物を県民の方に知ってもらい、消費してもらうために制定しました。「茨城をたべよう運動推進協議会」は、茨城県において地産地消を推進する団体並びに地産地消活動を支援する団体で構成されています。

家庭の日である毎月第 3 日曜日を「茨城をたべよう Day」、そこから始まる一週間を「茨城をたべよう Week」としています。

IBS 茨城放送では、この運動をもっと知ってもらおうと県内をまわり、各地の野菜などを紹介する番組を始めました。その記念すべき第 1 回目の放送が、道の駅常陸大宮かわプラザにおいて行われ、常陸大宮市産のアスパラガスやロメインレタスなどが紹介されました。



▲インタビューを受ける遠藤駅長



▲道の駅常陸大宮かわプラザの新鮮野菜

## いっしょにまちづくり



茨城大学人文学部  
社会科学科 2 年  
神田 紗帆さん

4 月 16 日、日立武道館（旧共楽館）で創建 100 周年を祝う郷土芸能公演が行われ「西塩子の回り舞台」子ども歌舞伎の皆さんが出演したので、私もお手伝いしました。

私が初めて常陸大宮市に訪れたのは、1 年前の西塩子での田植え体験でした。農業に触れる機会があまりなかった私にとっては新鮮な体験で、きれいな景色と美味しい昼食も相まって、常陸大宮市に対して特別な想いを抱くようになりました。

その後も「西塩子の回り舞台」のお手伝いや、茨城大学との連携で行われる集中講義に参加するなど、積極的に関わってきました。西塩子に受け継がれてきた伝統文化に触れ、市を取り巻く課題を見つめ活動に関わることで、この土地の魅力を伝えていきたいと強く思うようになりました。伝統の継承だけではなく、常陸大宮市はこんなに素敵で、訪れたい場所なのだ、より多くの人々に発信していけるよう、今後も努力していきたいです。

4/1 美和診療所に新しい先生



▲ 渡邊裕介先生

平成28年度の1年間、内科医師として勤務された小野公平先生に代わり、平成29年4月1日から渡邊裕介先生が着任しました。渡邊先生は、自治医科大学を卒業後、北茨城市民病院、自治医科大学附属さいたま医療

センター等の勤務を経て、今回美和診療所に勤務することになりました。これまでの経験を活かし、美和地域をはじめ市民の皆さんの健康の維持・向上に取り組んでいきます。

3/22 全国農業協同組合中央会長賞を受賞

日本の伝統食であるそばの栽培について、生産性の向上または経営改善の面から創意工夫を実践し、模範となるそば生産農家等を表彰する全国そば優良生産表彰事業において、茨城県代表として参加した藤田博子さん（鷹巣）が全国農業協同組合中央会長賞を受賞しました。藤田さんは、J A常陸秋そば生産部会長として地域のそば生産のけん引役として活躍するとともに、契約出荷においては完全更新種子で栽培に取り組み「常陸秋そば」の特徴を活かしています。今後もそばの生産を維持することで、農地荒廃防止と農村景観の保全につながり、地域農業の振興に活躍されることが期待されます。

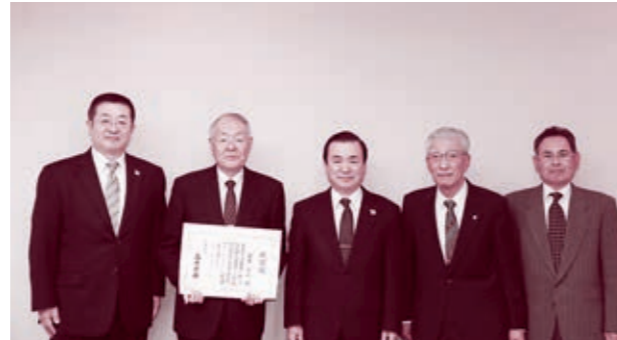
平成28年度 全国そば優良生産表彰式



▲ (左) 代理受賞の父 正美さん

4/11 退任行政相談委員感謝状贈呈式

安藤正之さんが平成28年度をもって行政相談員を退任されました。安藤さんは行政相談員を5期10年務められ、市民と行政の架け橋として活躍しました。その功績を称えられ、行政評価事務所の田口所長から感謝状が贈られました。



▲ (左から二番目) 安藤正之さん

4/18 自衛官募集相談員委嘱式

常陸大宮市自衛官募集相談員委嘱式を行いました。自衛官募集相談員とは、それぞれの地域での広報活動や希望者に対し自衛隊に関する情報提供、志願者を自衛隊茨城地方協力本部へ紹介するなど、自衛隊・市・地域とのパイプ役をボランティアで担っていただく方です。本年度は5名の方に委嘱を行い、任期は平成31年3月31日までの2年間です。

自衛官募集相談員委嘱状交付式



(前列左) 小泉 忠さん (前列右) 宇留野 信江さん  
(後列左から) 神永 克也さん 三村 勉さん 疋田 勝義さん

■問い合わせ■ 安全まちづくり推進課  
安全まちづくり推進グループ  
電話 52-1111 (内線 112)

4/6 一人でも ちゃんと守るよ 交通ルール

春の全国交通安全運動(4/6~15まで)に合わせ、下村田地域内国道118号線で交通安全街頭キャンペーンが実施されました。市内では昨年8月から交通事故死者ゼロとなっており、この連続ゼロ期間記録を延ばそうと、一丸となって呼びかけを行いました。

キャンペーンに参加したのは、大宮警察署のほか、大宮地区交通安全協会、大宮地区交通安全母の会連絡協議会、大宮地区安全運転管理者協議会、常陸大宮高校の生徒、ヤマト運輸のみなさんで熱心にチラシなどを配り、交通安全の啓発をしました。



▲ チラシを配る常陸大宮高校生

4/9 第3回ミニ四駆市長杯

第3回ミニ四駆ひたちおおみや市長杯(主催:あきない組)が道の駅常陸大宮かわプラザで開催されました。

当日は小雨が降り続いていましたが、屋根があるイベント広場で行われたため、雨に濡れることもなく広々としたコースが設置されました。

約30人の競技参加者があり、難関コースを一番に制しようと、熱戦が繰り広げられました。また、会場ではミニ四駆販売やミニ四駆体験会、じゃんけん大会が催され大きな盛り上がりを見せました。



▲ 真剣にミニ四駆を走らせる参加者

4/16 御前山ダム歩く会

御前山ダム周辺には多くのヤマザクラが自生し、春には新緑と桜の花のコントラストが楽しめます。この素晴らしい風景を多くの人を楽しんでもらおうと、御前山ダム湖周辺歩く会(主催:御前山ダム環境センター)が開催されました。

4月にもかかわらず初夏を思わせる陽気の中、約160人の方が参加し、途中、オオムラサキの里づくりの一環として桜の植樹を行いながら、約7kmのコースを全員が完歩しました。

また、地元ボランティアによるおにぎりや豚汁のサービスがあり、楽しい一日を過ごしました。



▲ みんなで記念撮影

4/9 久慈書道会 社中展

久慈書道会社中展(主催:一般財団法人常陸大宮市体育協会)が、くりえーとセンター大宮で開催されました。幼児から高齢者までの約70人の門下生たちによる作品を一堂に展示。どの作品も心がこもった力作ばかりで、一瞬にして書の世界に引き込まれるようでした。

この社中展は今回初めて行われたもの。出展者の1人である中島さんは書歴約15年で、「久慈書道会のもう1つの魅力である書道パフォーマンスに向けて日々精進しています。この社中展を通じて書を身近に感じてもらえれば」と話していました。



▲ 社中展の様子

## 4/8 辰ノ口さくら祭り

辰ノ口親水公園で、第8回さくら祭りが開催されました。

当日は、あいにくの小雨でしたが、多くの団体から出店があり、桜とともに来場者を美味しい食べ物や楽しいゲームなどでもてなしました。

午後は、ベリーダンスの発表と川嶋志乃舞さんによる三味線の演奏があり、会場も盛り上がりました。

夜は、桜つづみのライトアップと花火大会が行われました。霧雨が降りしきる中でも、夜桜と春の花火の競演を一目見ようと多くの観客が来場し、幻想的な春の宵を楽しみました。



▲ 花火大会

## 4/23 やすらぎの里さくら祭り

やすらぎの里公園でさくら祭りが開催されました。

美しく咲いた枝垂桜、八重桜がたくさんの方の来場者を迎えました。イベントステージでは和太鼓演奏をはじめ、バンド演奏、歌謡ショー、音楽ライブ、ベリーダンス、吹奏楽、フォルクローレ演奏※が行われました。

また、多くの団体等からの出店があり、焼き鳥や小物類などが販売され、ステージとともにさくら祭りを盛り上げました。

※フォルクローレとは、ラテンアメリカの民族音楽の総称です。



▲ 出店ブースの様子

### Vol.35

## 職員のつぶやき ~職員リレートーク~



▲ 角田さん

昨年の4月に採用され、教育委員会生涯学習課に配属となった角田哲哉です。早いもので採用からすでに1年が経ちました。

入庁当初は、スポーツイベントの企画等のほか、体育施設の管理等を行っていました。現在は青少年健全育成関連の業務を受け持っています。担当業務の内容はガラリと変わりましたが、1日も早く新たな業務に慣れるよう頑張っていきたいと思っています。まだまだ不慣れなところも多くありますが、市職員としての自覚を持ち、大きく成長できるよう業務に取り組んでいきますので、皆さんよろしくお願いします。



▲ 飯田さん

生涯学習課図書情報館の飯田麻由実です。先輩に色々ご指導をいただき、1年が過ぎました。

本の貸出や返却、配架作業などのカウンター業務を担当していますが、利用者の方が楽しそうに本を手にとってくださる時にやりがいを感じています。

最初は何をするにも緊張しましたが、そんな時には市のマスコットキャラクターひたまるを見ることで心を和ませ、気持ちを切り替えていました。これからも、ひたまるに励まされつつ、業務に全力で取り組んでいきたいと思っています。